

福岡県子ども療育センター新光園 わくわく 自己評価表

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	安全面に配慮し、居室を整理、整頓しています。園内の各居室を適宜活用しています。	講堂と2Fの保育室を活用し、療育内容や対象者にあわせて適宜居室を分けて活動しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	法令で必要とされる基準をみだしています。加えて、加配の職員1名、看護師1名を配置しています。	安全面の配慮が必要なお子様が参加される場合や預かり保育時に、適宜職員を追加配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	バリアフリー化していますが、一部壁など突出して危険性が予測される箇所はクッションなどで保護しています。	講堂やトイレの床面が硬いため、安全面の配慮に努めています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	定期的に職員会議や他部門の職員との連絡会議を行い、業務改善・支援内容の確認等を行っています。	
	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	年に1回、保護者に評価表と独自のアンケート調査に協力していただき、その結果を、次年度の支援内容に反映させています。	
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	自己評価結果を新光園のホームページに公開しています。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	第三者評価は実施していません。必要に応じて県の主管課から指導を受けています。	評価表だけでなく、運動会などのイベント時に保護者アンケートを実施し、業務改善につなげています。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	月1回、園内研修を行っています。また専門知識の向上のため、外部の研修会等に積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	定期的にお子さまの発達状態を確認した上で支援内容の見直しを行い、個別支援計画を作成しています。園内の他部門からの評価も活用しています。	
	⑩ 子どもの適応行動状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	標準化したアセスメントツールは使用していませんが、園内の各部門で実施している検査や評価の情報を共有し、総合的に判断しています。	入所時は新光園の外来診療部門と連携し、リハ計画書のアセスメントを活用し情報共有しています。
	⑪ 個別支援計画には児童発達支援が「ドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	保護者のニーズを確認し、支援内容を設定しています。地域で安心して生活するための支援が課題であると認識しています。	インクルージョンの視点から、地域でお子さまが楽しく、自分らしく活動できるよう関係機関との連携強化を目指していきます。
	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	計画に基づいて支援を行っています。本人支援、家族の支援、保育園・幼稚園などの生活の場の支援等総合的な視点で、支援を実施するよう努めています。	並行通園児童が多くなっているため、保育園・幼稚園との連携が課題と認識しています。
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	事業所の職員の他、療法士や心理士等も参加してプログラムを企画しています。	
⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	感覚・運動・認知課題等、お子さまの発達に必要な課題を分類し、様々な活動が体験できるようにプログラムを立案しています。		
⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	必要に応じて集団活動の中で、職員がマンツーマンで対応し、課題活動を行う時間を設けています。	当事業所では、集団活動を基本としています。個別的な活動や支援が必要な場合は、他部門と役割を分担し、個別訓練で取り組んでもらっています。	

福岡県子ども療育センター新光園 わくわく 自己評価表

	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	前日、当日の朝に職員会議を行い、プログラムや支援内容を確認しています。	
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	実施後は毎日職員間で振り返りを行っています。また情報を共有するため、報告・連絡などを密に行っています。	
	⑱	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	活動終了後に記録を行い、記録漏れがないようチェックしています。R6年10月から電子カルテを導入し、医師を含め、園内の他部門と情報共有を行っています。	
	⑲	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	定期的にもモニタリングを実施し、保護者と面談を行い、6か月に1回、計画を見直しています。	
保護者への説明責任等	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者が参加しています。必要な場合は担当保育士も同席するようにしています。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	市町村担当者や計画相談事業所と連携し、速やかにサービス提供できるように努めています。	市町村の保健師や子育て支援担当者との連携が課題と認識しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育などの関係機関と連携した支援を行っているか	○	医療的ケア児の訪問等による在宅支援は行っていませんが、必要時には地域の行政、医療、福祉と連携して支援に取り組んでいます。	今後は当園の医療的ケア支援センターと連絡を取りながら、関係機関との連携に努めていきます。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○	主治医との連携・連絡を取る体制を整えています。当園の小児科医と情報を共有し対応しています。	
	㉔	保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	情報提供書等を作成し、情報が共有できる体制を整えています。また保護者にはサポートブックを作成していただいています。	定期的な保育所等訪問は実施していませんが、必要時には単発で訪問支援を行っています。
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	特別支援学校就学児には情報提供書を作成しています。また保護者にはサポートブックを作成していただいています。	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	専門機関や地域の療育機関とは積極的な連携に努めています。	今年度は近隣の市町村のネットワーク会議等に参加し、地域の課題を共有しました。
	㉗	保育園や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○	障がいのない子どもの団体との交流は実施していません。きょうだい児が参加できる期間を設け、きょうだい児の支援と併せ、障がいのない子どもと活動する機会を作っています。	来年度は感染対策を緩和しながら、少しずつイベント等を通じ交流の機会を増やしていきます。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等で積極的に参加しているか	○	事業所が属する市町村の自立支援協議会に適宜参加し、地域との連携を図っています。	
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	連絡ノートを日々確認し、保護者の気づきや思いを共有するようにしています。またお子さまに対する見立てや支援の方向性をお伝えしています。	
	㉚	保護者の対応力を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○	R4年度からペアレントトレーニングのグループを実施しています。また保護者学習会や心理指導の中で家族支援を実施しています。	ペアレントトレーニングや学習会に参加していない保護者には、日常の療育の中で、関わり方や介助方法等について、支援しています。
	㉛	運営規定、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか	○	重要事項説明書に基づき、児童発達支援管理責任者が説明を行っています。	

福岡県子ども療育センター新光園 わくわく 自己評価表

保護者への説明責任等	③②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援と支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	児童発達支援管理責任者および保育士の共通理解のもと、個別支援計画を作成しています。計画書を示しながら保護者に説明し、文書による同意を得ています。	
	③③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	相談しやすい雰囲気作りを心掛けています。相談に対しては、誠意をもって対応し、必要な支援を行っています。	
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	○	保護者会は開催していませんが、各種イベントや学習会等で、保護者が交流できる機会を作っています。また、託児時間を設け、保護者間で情報共有する時間を設けています。	毎月1回保護者学習会（こっこ会）を開催しています。保護者の方に、療育、福祉制度等の情報提供を行っています。
	③⑤	子どもや保護者からの申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	保護者から申し出があった場合は、児童発達支援管理責任者が迅速に対応するよう努めています。また別に苦情解決の窓口を設置し、体制を整備しています。	
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	わくわくだよりを毎月発行し、保護者に行事等の予定等をご連絡しています。	
	③⑦	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○	個人情報保護条例に基づき、個人情報や記録を管理しています。守秘義務については、職員に研修を行い周知徹底を図っています。	
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	出来る限り解りやすい提示の方法を行うよう配慮しています。具体例として視覚提示や聴覚提示などを活用しています。	
非常時の対応	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	地域住民を招待する等の行事は実施していません。出来る限り開かれた事業運営をはかるため、見学者や学生、ボランティアの受け入れは推奨しています。	感染予防のため、学生やボランティアの受け入れを一部中止しています。今後は受け入れを進めていきます。
	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	○	新光園で作成している各種マニュアルを職員に周知し、運用しています。保護者への周知については、連絡帳に記載しています。	職員のみならず、保護者への災害、防犯対策の案内や訓練を、今後強化していきます。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	年に2回避難訓練、避難経路の確認を実施しています。	
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○	健康調査票を作成し、保護者にご記入いただいています。その情報を基に当園医師が看護指示書を作成し、事業所職員や医療職員が共有できるようにしています。	
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	食物アレルギーのあるお子さまについては、医師の指示書を提出していただき、除去食等の対応を実施しています。	
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	新光園においてヒヤリハットの事例集を作成し、園内で共有しています。	
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	新光園において虐待防止委員会を設置し、研修や虐待防止の取り組みを行っています。	
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	身体拘束の対応については、重要事項説明書に記載し、保護者に説明しています。現時点では身体拘束にあたる行為は行っていないため、計画に記載している方はおられません。	